

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 12 日	代表 1	13	浜田 泰友 (代表) 【一括質疑】	村椿 市長	1 魚津市政について
					① 物価高騰への対策について 物価高騰の影響を受ける市民生活や地域経済を支える対策をどのように考えているか。
					② 地籍調査の進捗について 地籍調査の進捗と今後のスケジュールをどのように考えているか。
				山瀬 教育長 (村椿 市長)	2 学校教育について
					① 学校の老朽化について 老朽化が進む清流、経田小学校、東部中学校の教育環境をどのように考えているか。
					② 学校規模適正化計画について 少子化がさらに進展する中で、小中学校の将来をどのように考えているか。
				石黒 副市長 (村椿 市長)	3 室内温水プール整備事業について
					① 進捗について 工事の進捗と供用開始に向けてのスケジュールはどうか。
					② 契約金額の変更契約について 契約金額の変更について、市の考え方はどうか。
					③ 工事遅延の再発防止対策について 本年度以降、公共施設の建設が続いていく。具体的な対策をどのように進めていくか。
				村椿 市長	4 新庁舎整備について
					基本・実施設計について ① 議会としてデザイン重視の公共施設整備を改め、建物の形状をできるだけシンプルにするよう求めたところであるが、基本・実施設計の公募ではどのように要件を盛り込んでいくか。
					② 再生可能エネルギーの活用について ペロブスカイト太陽電池や地中熱など再エネ利用をどのように考えているか。
					DX推進計画について ③ 今年度に計画見直しを行うことになっているが、新庁舎整備と合わせた行政DXを進める計画も策定していくべきではないか。どのように考えているか。
					庁舎の使い方について ④ 会議スペースや駐車場の縮減を図るため、市民を集めての会議は新川文化ホールやありそドーム、コミュニティセンターなど他の施設で行うようにするなど、庁舎の使い方を検討し直すべきではないか。庁舎の使い方についてどのように考えているか。
				石黒 副市長	5 富山地方鉄道について
					① 再構築に向けた自治体の動きについて 本市も含め、沿線自治体としてどのように取り組んでいくか。
					6 防犯対策について
					① 防犯カメラ設置補助制度について 市民に向けた防犯カメラ設置補助制度の検討状況はどうか。
					② 公用車のドライブレコーダーについて 本市の公用車のドライブレコーダー設置状況はどうか。公用車への設置をどのように考えているか。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 12 日	代表 2	6	石崎 一成 (代表) 【一問一答】	村椿 市長	1 魚津市の医療環境について
					① 市内開業医の診療科目の状況や診療所数の現状について伺う。
					② 今後の開業医師数の推移はどのように見込んでいるのかを伺う。
					③ 高齢化に伴う要因で移動手段や行動範囲が狭まった方々にとって、近くのかかりつけ医の存在は大切であり、持病悪化や介護予防の観点からも重要と考える。市としての見解を伺う。
					④ こどもから高齢者までが安心して住める魚津市を目指す上では、中長期的視点をしっかりと持って地域医療の充実を考える必要があると考えるが、見解を伺う。
				山瀬 教育長	2 「たてもん」の収蔵庫について
					① 現在の収蔵庫は築50年の漁協施設の一部を借用しており、雨漏りや吹込みもあると聞く。また、津波浸水域にあり、無形文化遺産行事の収蔵庫としては問題ありと考えるが、見解を伺う。
					② 市民をはじめ広くタテモン行事を継承していくこと、観光コンテンツとして通年活用を目指し、収蔵庫の新設をすべきと考えるが、見解を伺う。
				矢野 上下水道局次長	3 内水ハザードマップについて
					① この度、市内に配布された内水ハザードマップの目的とその内容について簡潔に説明を求める。
					② 市内の雨水等は「排水区」で区切って管理されている。内水ハザードマップの精度を上げていくために排水区毎で市民との情報共有が安心安全に繋がると考えるが見解を伺う。
					③ 本市の宅地開発は山手に向かって農地などの転用により拡大してきた。幹線雨水路の容量は適正なのか見解を伺う。
				赤坂 産業建設部長	4 沿岸部の住宅地や商店街地域の道路側溝について
					① 沿岸部の住宅街は歴史が古く、火災復興で再建された商店街エリアにおいてもまもなく70年を迎えようとしている。市道などの狭隘な道路や側溝の老朽化が進んでいると考えるが現状把握について伺う。
					② 人口減少や高齢化、空き家の増加により地域での自己管理も難しくなっている。再整備も視野に改修していくべきと考えるが見解を伺う。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 12 日	個別 1	11	松倉 勇 (個別) 【一問一答】	窪田 民生部長 (村椿 市長)	1 本市の高効率空調設備補助金について
					① 6年度の高効率空調整備の補助実績・件数・合計金額を伺う。
					② ゼロカーボン補助に対する7年度分での国からの回答は？
					③ 国の補助がないのに、なぜホームページでの案内掲載であったのか？
					④ なぜ6者が急遽、応募出来たのか？
					⑤ 申請に必要な書類について伺う。また提出された申請書の審査は1件あたりどれだけの時間を要するのか？
					⑥ 申請に必要である補助対象設備の設置場所のわかる図面が開示された文書に含まれていなかったのはなぜか？
					⑦ 高効率空調機器の事業計画書(資料1の①)に表記されてます事業の効果として、更新前は年間14,888.6kWhが更新後には3,946.6kWhとしているが、年間CO2排出量などの根拠データはどのようにして出されたものか伺いたい。
					⑧ 同じく開示資料のAとBを比較したうえで、各々の電力消費やCO2の削減量と効果について伺います。
					⑨ 資料の2では事業期間が申請日から一週間後の5月1日からとなっているが？
					⑩ この補助金の庁内での最終決裁者はどなたになるのかと、その決裁の順序を伺いたい。
			高森 商工観光課長 (村椿 市長)	2 まちづくり株式会社について	① 株式の募集事項の通知書にある1から14迄の事業目的のうち設立当初に取り組む優先事業は
					② 委託事業の収益金はいかほどのものなのか
					③ 令和8年度予算においても、見込まれる人件費などの運営経費は当局にて負担されるのか？

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 12 日	個別 2	3	大城 章仁 (個別) 【一問一答】	村椿 市長	1 市の将来像について
					① 将来(たとえば20年後)の魚津の青写真およびそれを実現するための具体策について問う。
				江田 企画部長	2 観光振興について
					① 旧十二銀行米倉庫(米倉)の整備事業後の具体的な利活用方法および大まかなスケジュールについて問う。
				赤坂 産業建設部長	② 坪野鉱泉跡地の具体的な利活用方法について問う。また、観光庁の補助金に付された条件の有無についても、あわせて問う。
					3 市民の安心・安全確保について
				石黒 副市長	① 「管理不全空家」の認定基準の主な内容および市民への周知方法について問う。
					② 警察署再編に伴い、現魚津署はどのような規模・形になるのか、また、再編後の市民の安全を確保するため、県警本部にどのような要望を出しているのかについて問う。
				山本 民生部次長	4 各分野における「担い手」の確保について
					① 介護・福祉分野等における人材の確保・育成・定着のため、本市においてはどのように取り組みを行っているのかについて問う。
				赤坂 産業建設部長	② 福祉活動や地域活動に積極的に参加する市民に対し、市が主体となって一定の実費や謝礼を支払う有償ボランティア制度を検討すべきだと考えるが、これについての見解を問う。
					5 均衡ある市の維持について
			田中 教育委員会事務局長		① 予約式あいのりタクシー「おもてなし魚津直行便」の停車場所に電鉄魚津駅前を加えてほしい旨の強い要望があるが、これについての見解を問う。
					② 旧大町幼稚園をできるだけ早期に地域における子どもたちの遊び場、住民たちの憩いの場にすべきだと考えるが、現時点における進捗状況について問う。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 12 日	個別 3	7	八倉巻 正臣 (個別) 【一問一答】	高森 商工観光課長	1 じゃんとい魚津祭りについて
					8月1日から3日、7日にかけてユネスコ無形文化遺産に登録されている「たてもん祭り」郷土民謡の「せりこみ蝶六」海上花火大会、UO! JAZZ (ウオジャズ)、キャンドルロード、そして、経田七夕祭りと市内の会場で盛大に催されます。
					① 海の駅から諏訪神社までは距離があり動線が途切れているように感じる。海の駅を駐車場にして、UO! JAZZ (ウオジャズ)を漁協前付近で開催すればより一層祭りの一体感が出ると思うが当局の見解は。
				政二 会計管理者	2 公金収納に係るeLTAXの活用について
					総務省では、納付者の利便性向上、金融機関・地方公共団体の事務処理の効率化を資するものであるeLTAXを活用した公金納付を積極的に推進しています。本市でも税に関してはeLTAXを用いています。
					① 本市における、eLTAXを利用したすでに導入している税以外の公金収納の取り組み(スケジュール)はどのように考えていますか。
					② 今後、市民の利便性向上を考えていくのならeLTAXを活用していくべきと考えます。指定管理先などの収入はどうなりますか。
				村椿 市長	3 魚津水族博物館の運営について
					県内唯一の水族館であり、日本海側では初、日本で1番歴史がある水族館です。現在の水族館は3代目で昨年には入館者が800万人に達しました。しかし、現在の場所に移転した昭和56年度の入館者は約46万人で、その後は入館者減が続いており、令和6年度では約16万の入館者となっています。
					① 平成26年度から令和5年度の一般会計繰入金は総額11億3千9百93万6千円となっています。本市にとってはとても負担が大きいと考えるが当局の見解は。
					現在の水族博物館に関しては、新水族博物館の構想もありますが、これから本市がコミュニティーセンターや新庁舎などの建設予定を控え、資金面などを考えると新水族博物館構想は現実的に無理だと思います。
				清水 水族博物館長	② そうであれば、既存の水族博物館の運営をいかに立て直し、市職員・水族博物館に関わる全ての人の意識改革や抜本的な対策が必要だと考えますが当局の見解は。
					運営している以上、繰入金を減らさなければならないと考えます。それには、細かい数字も把握してなければなりません。入館者が増
					③ 加すれば収入増(一部無料有り)に繋がり、繰入金額も減少し自前で運営出来ると考えます。年間の入館者数はどれくらい見込んでいますか。(損益分岐点)
					④ 入館者増加に向けた取り組みは。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 12 日	個別 4	5	島田 修 (個別) 【一問一答】	赤坂 産業建設部長	1 オンデマンド交通について
					① チョイソコウおづ実証運行について 一般会計補正予算でオンデマンド交通実証運行事業に3,958万円を付けていますが、どのように実証実験を進められるのでしょうか？ また、令和8年度導入の概要と具体的な進め方をお答えください。
					② 実証実験の範囲 新たに運行区域となります下中島地区、松倉地区、上野方地区が追加され、実証実験を行われる予定ですが、新たな地区での説明状況と反応をお答えください。
					③ 市民バスの利用 実証実験に市民バスを利用されるとのことですが、自宅⇄目的地において、自宅前まで行けない個所がかなり出てくるのではないかと考えられます。タクシー車両などでの対応は出来ないのでしょうか？
					④ 利用料金について 市民バス廃止によって利用者にとっては大幅値上げとなります。地区(市街地)によってはタクシーと差がなくなり、魅力がないものとなります。料金の引き下げは出来ないのでしょうか？
					⑤ 本格運行について 本格運行に際し、地区、利用者、協賛金、行政が経費を含めどのような役割を担う事を想定しているのでしょうか？
				西川 産業建設部次長	2 アイタウン魚津について
					① 本江地区振興会からの要望事項について 4月8日に本江地区振興会が要望致しました、市道杉野新金屋線の拡幅、また周辺道路の改良について、市の取組状況をお答えください。
				石須 埋没林博物館長	3 埋没林博物館について
					① 埋没林博物館の活性化 特別天然記念物の埋没林博物館は全国でも珍しく、もっと博物館の存在をアピールして来館者増に結び付けられないか？
					② 何度も来館する工夫が出来ないか 埋没林博物館はリピーターが少ないと思います。なんとか年間2回以上来館されるようにするため、蜃気楼とのコラボレーションは多く企画されていますが、昨年、松倉金山の企画展で来館者も増えたと思います。もっと皆さんが興味を持つような工夫が出来ないか？
					③ 館内の展示物について 埋没林博物館の展示を子どもや若者も楽しめるよう、わくわくするような工夫をすべきではないか。例えばドーム館を使つてのプロジェクトマッピングや地下通路に仕掛けを作つて興味を持たせるなど。
					④ 埋没林博物館の名称について 埋没林博物館内の展示は、半分が蜃気楼に関する展示になっています。よつて、名称に「蜃気楼」を加えて「埋没林・蜃気楼博物館」などの方が、インバウンドの方にもわかりやすく、蜃気楼を目的とする国内観光客の目的地になるのではないのでしょうか？ また、ホームページも英語版は必要だと思ひます。
				山本 生涯学習・スポーツ課長	4 松倉城跡について
					① 松倉城址の国の史跡指定について 国の史跡指定を目指していますが、市として指定後どのように有効活用される予定ですか？
					② 松倉金山の体験会などが出来ないか 松倉金山の坑道に入って昔の技術を体感するとか、子ども達に向けたプログラムをもつと実施できないか？
					③ 郷義弘について 松倉金山に関わる産業の中で、鍛冶仕事は坑道堀にノミは欠かせない必需品です。その関連で刀鍛冶へと発展していったのではないかと思います。正宗の弟子とも言われる郷義弘の幻の刀について、後世に残していく必要があると思ひますが、どう考えられていますか？

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 5	4	野村 明男 (個別) 【一問一答】	村崎 教育総務課長	1 旧2校の耐震化と解体について
					① 旧上野方小学校と旧大町小学校の耐震化及び解体に関わる2校分の総事業費を問う。
					② 両校ともH30統合を目前に耐震化し、上野方小は5年間、大町小は7年間で解体した。効率的な活用の面で費用対効果の見解を問う。
				田中 教育委員会事務局長	2 税負担の公平性について
					平成20年以降小学校3校、中学校1校が新築された。
					① 西部中学校区は全て新築なのに、東部中学校区は1校のみである。平成20年以降、東西地区に住む住民の税負担の公平性について見解を問う。
				山瀬 教育長	3 清流小学校の長寿命化計画見直しについて
					今年は魚津市学校施設長寿命化計画5年目で見直しの年である。
					① 鉄筋コンクリート造りの学校の耐用年数、及び税法上の法定耐用年数は何年か。また、文科省の長寿命化方針は法的な義務付けか推奨か。
					② 構造躯体(基礎や柱、梁等)の圧縮強度調査は平成19年度以降されていない。経年劣化や地震の影響による数値低下を把握しているのか。
					③ 今後27年間の使用に耐える根拠となる修繕改修計画と建替えの場合とのLCC(ライフサイクルコスト)をどのように考えているのか。
					④ 職員室の2階配置は、防犯上、危機管理上、現在の安全基準に照らして適切か。
					⑤ 「古い、寒い、狭い」は、こどもたちの健康問題、安全管理、教育格差に直結する。教育環境の早急な是正が必要だと考えるが見解を問う。
					⑥ 長寿命化計画や教育振興計画の見直しにおいて、「社会情勢」や「教育格差」「市民ニーズ」を具体的にどのように評価し、どのような重みをもって判断材料とするのか、また建替えへの可能性を問う。
				村椿 市長	4 清流小学校の建替え要望書について
					5月23日に市長、教育長、議長、民生文教委員長に、3762名の署名を添えた清流小学校の建替え要望書が提出された。
					① 建替え要望書を市長はどのように受け止めているか。また、長寿命化計画の見直しを視野に入れた建替えの具体的な検討をいつまでにどのような体制で進めていくのか。
					② 要望書にある清流小学校の建替え検討委員会の設置について、どのように受け止めたか。また、その必要性についてどう考えるか。
				舘 防災危機管理室長	5 津波発生時の垂直避難について
					垂直避難場所や日常の防災意識の高揚について
					① 校舎の壁面に高さを表示することが市民の安全につながると考えるが見解を問う。
				村崎 教育総務課長	6 不審者対策の強化について
					学校の防犯カメラの設置状況と監視体制について
					① 各校の設置台数とモニターの有無を問う。
					② 常時監視は困難な中、異常発生時の検知、情報共有、事後検証の体制はどのように構築されているのか。また、現行システムで不足している点と、その改善検討状況を問う。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 6	1	宮坂 昌利 (個別) 【一問一答】	前田 こども課長	1 保育料・副食費の無償化周知状況とさらなる情報発信の充実について
					① 令和5年9月から魚津市独自の政策で、1歳児以上のすべての児童及び第2子以降の0歳児の保育料・副食費の無償化についてどのような周知・広報を行ってきたか？
					② ホームページやSNSなどでもっと情報を発信してみてもどうか？
					③ 移住先に本市を一つの候補として検討している時に、無償化を知ることができる体制を整える必要があると考えるがどうか？
					2 保育園におけるICT化の推進について
					① 本市の保育園におけるICT化の現状はどのようになっていますか？
					② 公立園・私立園それぞれの導入状況に差はありますか？
					③ ICT化を導入することによる、保育士の業務負担軽減及び保護者対応の効率化について、私はまだ不十分だと考えている。今までの成果をどのようにとらえているのか？また、今後の取り組みについて、どのように推進していくのか伺います。
					④ 導入にあたっての課題(コスト・職員のITリテラシー、セキュリティなど)は、どのように認識されていますか？
					⑤ ICT導入に関して、国の補助金や支援制度の活用状況は？
					⑥ 私立園への支援体制は、公立・私立問わず公平にされるべきと考えるが見解を問う。
					⑦ 本市として、ICT化の推進に向けた具体的な計画やスケジュールはありますか？
			宮崎 防災危機管理統括監	3 個別避難計画の策定と実効性の確保について	① 本市における個別避難計画の策定数は？
					② 策定された計画の内容は、避難行動・支援者の連携連絡手段などを具体的に記載したものとなっているのか？
					③ 年1回の見直しや訓練など、継続的な更新・実効性確保のための取り組みはあるのか？
					④ 計画策定にあたり、民生委員、自治会、福祉施設などとの連携状況はどうなっているのか？
					⑤ 本市として、策定が進まない要因をどのように分析しているのか？
					⑥ ICTの活用(クラウド管理・地図連携)やモデル事業の活用による今後の改善策はあるのか？
			山本 生涯学習・スポーツ課長	4 芸術文化分野の全国大会等出場者に対する奨励金支給要綱の整備について	① 現在、本市として全国大会等への出場者に対する奨励金制度はあるのか？それは、スポーツ分野に限定されていないのか？
					② 芸術文化分野において、全国大会等に出場した市民・学生への支援実績はあるのか？
					③ 芸術文化分野での全国大会等出場は、本人の努力とともに文化力の発信にもつながるものとするが、本市の見解を問う。
					④ 地域の文化団体や学校現場から、支援の要望・声が届いている事例はないのか？
					⑤ スポーツと同様に、芸術文化分野の出場者にも適用可能な奨励金支給要綱の策定を検討する予定はないのか？

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 7	10	岡田 龍朗 (個別) 【一問一答】	石黒 副市長	1 地域経済について
					① 国際的に原材料価格の高騰、円安のコスト高等物価高騰が商工業者、市民生活を直撃している。どう捉えているか。
					② 市民生活に関わる働く人たちの賃上げ、時給改善等の状況について、どのように認識しているのか。
					③ 地域経済活性化に繋がるとしているプレミアム商品券発行による経済的効果をどう考えているのか。
					④ 地域通貨ミラペイの現状と見通しは。端的に。
				赤坂 産業建設部長	2 農業について
					① 稲作農家(米を供出している戸数)の実態状況は。
					② 魚津市米の生産量、消費量はどれくらいなのか。
					③ 稲作の減反政策の経緯、減反面積の割合は。端的に。
					④ ほ場整備された放棄田の実態はどうなのか。その対応支援策等はあるのか。
					⑤ 稲作を担う営農組合、認定農家の実態は、どうなのか。どのような課題、問題はどうか。問う。
					⑥ 県内に政府の備蓄米倉庫等があるのか。
				江田 企画部長	3 魚津市の水循環について
					① 魚津市定員管理計画に盛り込まれている内容の中で、今後見込まれる行政需要として、片貝川水循環遺産活用事業を記載している。どのような取り組みとなるのか。
				窪田 民生部長	② 内閣官房水循環政策本部のホームページに公表される。その具体的な方向性についてどう進めていくのか。
					③ 水循環政策本部による水循環アドバイザー派遣を受けることができるとしている。どのような事をするのか。
				田中 教育委員会事務局長	④ 水循環について、小中学校の環境教育、(ふるさと教育)として大切であると思う。どうしているのか。
				村崎 教育総務課長	4 GIGAスクール構想事業について
					① 政府によるGIGAスクール構想とは何なのか。端的に。
					② GIGA構想に関わる事業として、タブレット更新事業が予算化されている。Chromebook端末に切り替えた理由は何なのか。
					③ 小中学校の端末活用は、週にどれくらい行われているか
					④ 子供たちの家庭への持ち帰りについて、どのような対応をしているのか。その利用の懸念とする問題はないのか。
					⑤ 端末活用による評価されるべきものは何なのか。また、これからの目指す課題はどうなのか。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 8	14	中瀬 淑美 (個別) 【一問一答】	村椿 市長	1 フェーズフリー視点を取り入れた防災・教育・まちづくりについて
					① フェーズフリーの周知・啓発について
					② 市民参加による取り組みの可能性について
					③ 公共施設の整備におけるフェーズフリーの導入について
				入井 教育委員会参事	④ 学校教育におけるフェーズフリーの導入について
				山瀬 教育長	2 児童生徒のインターネット利用と情報モラル教育、相談体制の整備について
					① 児童生徒のスマートフォン・タブレットの所有および利用状況について
					② SNSトラブルなど情報モラルに関わる事案への対応状況について
					③ 情報モラル教育と家庭・保護者との連携について
					④ 相談体制の整備と実績について
					⑤ 学習用タブレット端末を活用した相談窓口の導入について
					⑥ AIを活用した児童生徒のネット利用リスク予防アプリ「コードマモ」の導入と啓発を提案したが現状はどうか。
				前田 教育委員会こども課長	3 魚津市子どもの権利条例について
					① 子どもの権利をより実効性のある形で守るために、県と連携しながら適切な対応を検討が必要と考えるがどうか。
					② 子どもの権利を守り、より良い環境を提供するために、現状に即した見直しが必要ではないか。
				窪田 民生部長	4 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について
					① 「新しい 認知症」に関する知識及び理解を深める取組の推進について
					② 認知症サポーター養成講座と啓発資料の充実について
					③ 認知症の方へのケア技法「ユマニチュード」の導入について
					④ 看護小規模多機能型居宅介護事業所整備補助の新規整備と認知症ケアの展開について
					⑤ 認知症ピアサポート環境の整備とオンライン活用の可能性について
					⑥ 認知症による行方不明者対策と二次元コードシールの周知について

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 9	2	寺口 俊光 (個別) 【一問一答】	松木 財政課長	1 魚津市の財政について
					① 実質収支比率、一般的には3～5%。魚津市の11.5%が高すぎないか？
				村椿 市長	② 集めた税金は市民サービスに使い、市民に還元すべきとの考え方がある。使わずに繰越すのであれば、市民税等の減税をはかるべきでは？
					③ 実質公債費比率、一般的には10%以内。魚津市の11.3%が高い。高い原因は？
				松木 財政課長	④ 「中期財政計画を踏まえた新庁舎整備の財源見通し」によると令和8年度までに公共施設整備基金を20億円以上貯めるという目標を掲げているが、市庁舎建設費上振れが懸念されている中、基金20億で足りるのか？
					⑤ 「中期財政計画を踏まえた新庁舎整備の財源見通し」によると国からの補助を見込んでいない。見込めないのか？起債の償還期間は25年となっているが、もっと長くすることは難しいのか？
					⑥ 魚津市が市債発行するうえで、償還25年物市債の金利の推移は過去5年、どのような推移であったのか？また今後の推移はどのように進んでいくものと予想されるか？
					⑦ 新庁舎建設に発行する地方債の発行方式は金利で有利な財政融資資金や地方公共団体金融機構からの借入金でしょうか？それとも市中銀行でしょうか？
					⑧ 市中銀行の金利は固定・変動が選択できますか？
					⑨ 実質公債比率は現在11.3%ですが、新庁舎建設に伴い18%を超えないか心配している。中期財政計画、最終年度である令和11年度の実質公債比率の見込みは何%でしょうか？
					⑩ 地鉄問題等、新しい資金需要により中期財政計画と実際の財政とは大きな乖離が生じる可能性を感じる。魚津市としてももう少し長期的な視点で、財政計画を立てる必要があるのではないのか？
			矢野 上下水道局次長	2 下水道施設について	国土交通省水管理・国土保全局下水道部は令和5年度下水道エネルギー拠点化コンシェルジュ派遣事業を実施し、魚津市も助言
					① があった。ディスポーザーの普及、バイオマス発電、汚泥処理の広域化。魚津市清掃公社が所有するコンポスト装置の活用や連携等の助言に対して、魚津市はどのように対応しているのか？
			村椿 市長	2 下水道施設について	黒部市は汚泥由来のバイオマス発電施設を有し、ディスポーザー設置に伴う、下水道追加料金もなく、魚津市の下水道政策とかなり
					② 乖離しているように見えるが、国土交通省からの助言、黒部市下水道政策との違い、ディスポーザーの有意義性について、市長の考えは？
			窪田 民生部長	3 救急体制について	① 労働者健康安全機構は昨年度グループ全体で大幅な赤字との事ですが、救急の受け入れ先である富山労災病院は大丈夫か？なにかしら支援が必要ではないか？
					② 富山県東部消防組合には電話にすぐ出てほしいと期待しておりますが、もしかして電話対応が忙しく、かかってきた電話にすぐ対応できない等の問題が発生していますか？
			村椿 市長	3 救急体制について	③ 市民には「むやみに救急車を使わない」などの協力が求められます。また、救急隊員の確保には福利厚生と働き方に対する富山県東部消防組合の配慮が必要です。市長の考えは？
					④ 東京にて119番通報後、消防と連絡がつながり、救急車が出発した後、救急車内の隊員から通報者である私の携帯電話に連絡がありました。要救助者の容態確認、搬送先病院の検討、救急車駐車場の確保など、消防署と救急隊との情報共有の重要性を認識しました。富山県東部消防組合においても情報のデジタル化対応が進んでいると思いますが、現状の取組状況をご回答ください。
					⑤ 救急の有料化の議論が富山県内にもあるようです。三重県松阪市では救急有料化が既に実施されていますが、どのようなメリット、デメリットが有るのでしょうか。また市長のこの問題における市長の所感をお聞きます。

魚津市議会 令和7年6月定例会

2025/6/12、6/13

日	順番	番号	質問者	答 弁 者	
6 月 13 日	個別 10	16	越川 隆文 (個別) 【一問一答】	戸田 地域協働課長	1 区長手当について
					① 区長手当に関する制度変更の主な目的と、それに伴う区長の役割の捉え方について
					② 区長の役割についての各町内会間での乖離の認識と、契約関係を明確にするための措置を講じる考えはありますか。
					③ 区長手当の減額実態と交付金の算定根拠について
					④ 区長なり手不足の解消と手当の増額について
				宮崎 総務部長	2 行政区区割りの見直しについて
					① 本市における町内会の現状と課題について
					② 歴史的経緯についての市の考えと小学校区を基準として検討された事例について
					③ 町内会の活動に対する財政的支援など、具体的な取り組みについて
					④ 行政区の改変計画について
				村椿 市長	⑤ 市長の強いリーダーシップと主体的な取り組みへのご決意について
				江田 企画部長	3 AIの活用促進について
					① 市の認識や基本的な見解について
					② 具体的なAI導入事例と今後の導入に向けた検討状況について
					③ 具体的な研修制度や推進する専門部署などについて
					④ 市政の企画運営に活かしていくための体制づくりについて